

## 人工知能×アダプティブ・ラーニング！クラウド型学習システム「すらら」 保護者向け新サービス「勉強ペアレント・トレーニング」を オンラインで提供

クラウド型学習システム「すらら」を開発・展開する株式会社すららネット（本社：東京都千代田区 代表取締役社長：湯野川孝彦 以下、すららネット）が保護者向けサービス「勉強ペアレント・トレーニング」の提供を2019年3月1日から開始します。

※1 ペアレント・トレーニング：親が自分の子どもの行動を冷静に観察して特徴を理解したり、発達障害の特性を踏まえた褒め方や叱り方等を学ぶことにより子どもの問題行動を減少させることを目標とする。（参考：厚生労働省 HP 発達障害者支援関係報告会資料）

「すらら」はインターネットとPC/タブレットで学ぶ「無学年方式」の学習教材として、現在約6万人の生徒が利用しています。家庭学習サービスにおいては、学年に捉われない学習法や生徒に最適化するアダプティブ機能が、勉強を苦手とするお子さんをはじめ、不登校、発達障害で悩むご家庭とも相性がよく、利用者が増加しています。現在、申込者の約半数が、子どもの発達が気になるご家庭です。すららを導入されている学習塾の先生「すららコーチ」が保護者の方と連携し、教材提供だけでなく、ご家庭の学習サポートにも力を入れてきました。

保護者様と密接にやり取りを進める中で、保護者様の子どもとの関わり方で、子どもたちの学び方や学力が大きく変わるといふ実感から、保護者様がよりお子さんに合った関わり方やサポートができるような学びの機会を作りたいと考えようになりました。そのため弊社では2018年から社内の臨床心理士を中心に、ペアレント・トレーニングのプログラム開発を推進していました。

これまで各種団体が行なってきたペアレント・トレーニングの多くは、保護者がトレーニング場所に集合し、日常の子育ての困りごとを解消し楽しく子育てができるよう支援するものでした。

すららの勉強ペアレント・トレーニングはオンラインで受講していただくため場所を選びません。近くに受講先がない方や、小さなお子さんがいて移動が困難なご家庭、お迎えの都合で通うことを断念していた方もオンライン上であれば受講しやすくなります。

また子育てだけに留まらず、勉強面についても取り扱っていきます。お子さんが自立して勉強できるように関わるスキップフォールディングの実践法や、勉強のやる気を引き出す外発的動機付けと内発的動機付けを使い分ける関わり方などを学ぶことで「宿題をしない」、「習慣化が身に付かない」お困りごとにフォーカスを当てていきます。

また読み書きが苦手、漢字が覚えられないお子さんの学習支援についても扱い、ペアレント・トレーニングで学んだお子さんの関わり方と組み合わせ、「すらら」サービスとの相乗効果と基礎学力の向上を狙います。

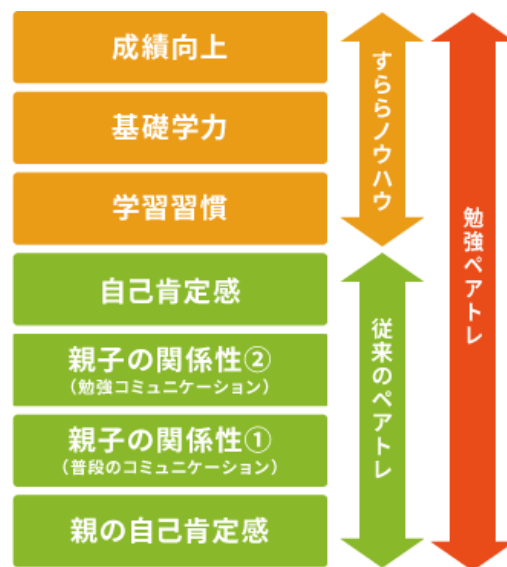


図1. 勉強ペアトレのイメージ図

まずは家庭学習サービスからスタートし、すららを導入されている学習塾、学校、放課後等デイサービス等への提供も視野に入れて展開いたします。

すららネットでは今後も「教育に変革を、子どもたちに生きる力を」という理念のもと、国内外

# NEWS RELEASE



問わず、品質の良い教育を低価格で提供することで社会の問題を解決していきたいと考えています。

勉強ペアレント・トレーニングの詳細 : <https://surala.jp/parental-services/bx-mgmt/lp/>